

職務経歴書 学芸員(デザイン)

No. _____

	ふりがな	やまなし たろう		
	氏 名	山梨 太郎		
在職期間	デザインに関する実務経験に該当する期間	勤務先等 (会社名等)	部課・ 役職名等	具体的職務内容
H31 年 4 月から R4 年 3 月まで	3 年 0 月間	A 美術館	学芸員 (会計年度)	デザイン史・デザイン研究
R4 年 4 月から R5 年 3 月まで	1 年 0 月間	B 建築事務所		内装デザイン
R5 年 4 月から R6 年 3 月まで	0 年 0 月間	C 株式会社	総務課	給与等
R6 年 4 月から R7 年 11 月まで	1 年 7 月間	D 博物館 (会計年度)	学芸員 (会計年度)	デザイン展の企画・開催
R7 年 12 月から R8 年 7 月まで	0 年 0 月間	E 市役所		事務
年 月から 年 月まで	年 月間			
年 月から 年 月まで	年 月間			
年 月から 年 月まで	年 月間			
年 月から 年 月まで	年 月間			
年 月から 年 月まで	年 月間			
期間の合計	5 年 7 月間			

学校卒業後から現在（令和8年8月31日）までの職務経験を、経歴順に、もれなく記入すること。ただし、デザインに関する実務経験に該当する期間を「デザインに関する実務経験に該当する期間」欄に記入すること。

勤務先、部課・役職名等、職務内容が相違するごとに行を改めること。

デザインに関する実務経験に該当する期間については、休暇・休業・退職等のため1ヶ月以上継続して勤務しなかった期間（産前産後休暇を除く。）は除くこと。

書ききれない場合、職務経歴書様式をコピーして使用すること。

(表面)

表面に記入したデザインに関する実務経験について詳細な内容をそれぞれ記入すること。

(裏面)